

あげは

香川県立香川中部支援学校
保健指導部 性教育係
2026年7月号

「あげは」は、1996年度より保健指導部の性教育係が発行している性教育だよりです。「あげは」という名称は、幼児児童生徒の成長発達を、幼虫からさなぎ、そして成虫へと華麗な変身をとげるアゲハちょうに見立てて名付けられたものです。



「あ」 明るい未来へ生きる子どもたちへ

「げ」 現実を正しく

「は」 はっきり正面から向かい合って伝え、そして導いていこうという思いが込められています。

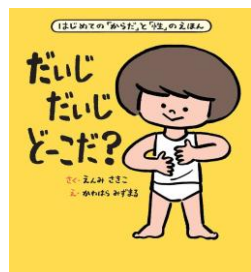
★今年度も各部や保健室の取組を、「あげは」を通してお知らせします。性についての質問や悩みがあれば、担任や保健室にいつでもご相談ください。



保健室

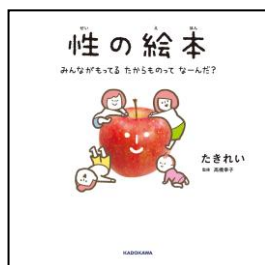
子どもに「性」を伝える本のご紹介

性についての正しい知識を身に付けて、自分の身を自分で守ること。そして大人になっていくことへの喜びを感じてほしい。そんな思いが込められた、子どもたちや保護者の方に向けた分かりやすい性教育の本がたくさんあります。絵本を通して親子で一緒に楽しく、性についての学びを深めるきっかけにいただけたらと思います。



『だいたいどどこ？』著：遠見才希子 絵：川原瑞丸

性教育のはじめの一步は、自分の「からだ」を知ること、また「プライベートパーツ(口や胸、性器)」を理解し、自分も他人も大切な存在だということを認識することが大切です。著者の遠見才希子医師が自身のお子さんとのエピソードを交え、からだの大切さだけでなく、一人ひとりが大切な存在ということを伝える、はじめての「からだ」と「性」の絵本です。



『性の絵本 みんながもってるたからものってな一んだ？』著：たきれい 監修：高橋 幸子

性のこと、子どもにどう教えよう？読み聞かせで始められる性教育絵本です。「『性』の会話が、こんなにスムーズにできるなんて♪大切な我が子に伝えたいことがつまった絵本！」と、タレントのくわばたりえさんが推薦されています。男性と女性の体の違いから、赤ちゃんができるまで、さらに犯罪者から身を守るためのコツがこの1冊で伝えられます。



『いのちをまもる図鑑 最強のピンチ脱出マニュアル』

著：滝乃みわこ 監修：池上彰、今泉忠明、国崎信江、西竜一

池上彰監修！あらゆる危険から「命を守る方法」を全網羅！実は、命の危険はある日突然訪れます。川でおぼれたら？のどにアメがつまったら？プライベートパーツを触られたら？こうしたピンチを乗り越えるために重要なのは「知識」です。本書では、性に関する危険も含めた、日常に潜む76の危険回避法を紹介しています。本書中の全ての漢字に振り仮名が振られているので、子どもにとっても読みやすい本となっています。